

**Microsoft Windows 95/98 対応
CB-428-H3
プリンタドライバ概略説明書**

第 4 版 2000 年 11 月

東芝テック株式会社

目 次

はじめに	2
1 . 概要	2
1 . 1 特長	
1 . 2 対象プリンタ	
1 . 3 動作条件	
2 . インストール	4
2 . 1 インストール方法	
2 . 2 削除方法	
3 . システム構成	6
4 . プリントドライバの機能	9
4 . 1 プリンタのプロパティ	
4 . 2 用紙設定ツールによる用紙登録	
5 . 使用上の注意	14
5 . 1 “高速データ転送”モードの使用について	
5 . 2 カットについて	

はじめに

本説明書は東芝テック製 2色カラーバーコードプリンタCB-428-H3用Windows®95/98対応プリンタドライバV1.03, V1.04の仕様について、その概要を記載したものです。プリンタドライバをご使用になる前、ご使用いただいて不明な点がある場合に、本書 または、 インストール用F D内のReadme.wri や、ヘルプをご覧ください。

1.概要

1.1 特長

本プリンタドライバは、バーコードプリンタに対応するMicrosoft Windows®95/98 環境下用のプリンタドライバです。

- ・ Windows アプリケーションからの印刷が簡単に行えます。
- ・ バーコードプリンタ固有の命令 (制御コマンド)を知ることなく、レーザーやインクジェットプリンタなどのOA用プリンタと同じように使用できます。
- ・ バーコードプリンタ特有の、ラベルサイズ、透過 / 反射センサー、カット印刷などの設定を簡単に行うことができます。
- ・ カラーバーコードプリンタとの接続はパラレルポート(セントロニクス)で接続します。プリンタサーバー機器にカラーバーコードプリンタを接続することにより、カラーバーコードプリンタをネットワーク上の共有プリンタとしてご使用いただけます。
- ・ カラーバーコードプリンタに内蔵しているプリンタフォント、バーコード、2次元コード及びラインは使用できません。
- ・ バーコードジェネレーターソフトは、付属していません。

1.2 対象プリンタ

東芝テック製カラーバーコードプリンタ

CB-428-H3 (4インチ幅カラープリンタ, 600dp 相当)

1.3 動作条件

本プリンタドライバは以下のシステムおよび環境でご利用になれます。

・ソフトウェア 日本語 Windows®95
日本語 Windows®98

・ハードウェア Intel社製CPU 486DX2 66MHz以上のCPUを搭載し、上記のWindows 95/98が動作するDOS/V機(IBM ATコンパチブル)。
16Mバイト以上のシステムメモリ及び3.5"ディスクドライブ、10Mバイト以上の空きがあるハードディスクが必要です。
バーコードプリンタをPCに直接する場合、セントロニクスⅡ/Fが必要です。

推奨条件

プロセッサ Pentium® (133MHz以上)
システムメモリ :32Mバイト以上

注意

- ・Windows95/98英語版では使用できません。
- ・上記以外のOSを使用しているクライアントマシンから印刷する場合、本プリンタドライバは使用されません。
- ・本プリンタドライバは1台のPCに1つしかインストールできません。複数のプリンタアイコンを作成できません。
- ・[プリンタ]フォルダにある本プリンタのアイコン名称：“TEC CB-428 H3”は、変更しないでください。

2 . インストール

2 . 1 インストール方法

注意

- ・本プリンタドライバは 1 台の PC に、 2 つ以上インストールすることはできません。(プリンタダイアログの中に 2 つ以上のアイコンを作成することはできません。)
- ・[プリンタ]フォルダのプリンタのアイコンの名前は変更しないようにしてください。(アイコンの名前は、"TEC CB-428-H3"です。)

- (1) Windows 95/98を起動します。
- (2) インストール用フロッピーディスク"TEC CB-428-H3 セットアップディスク"をPCのフロッピーディスクドライブに挿入します。
- (3) [スタート] → [ファイル名を指定して実行]を選択し、[ファイル名を指定して実行]ウィンドウをオープンします。
- (4) "a:setup"と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
- (5) インストールを続ける場合は、[次へ]ボタンをクリックします。
- (6) インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。
- (7) アイコンを追加するプログラムフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックするとセットアップが開始されます。
- (8) "セットアップの完了"ウィンドウが表示されたら、フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出して[完了]ボタンをクリックするとWindows 95/98が再起動されます。
- (9) 再起動後、[プリンタ]フォルダに新しくアイコンが追加されます。
(インストール後は、アイコン名の"TEC CB-428-H3"を変更しないでください。)
- (10) [スタート] → [プログラム]を選択し、インストール時に指定したプログラムフォルダに、各ツールのショートカットが表示されているか確認します。

2.2 削除方法

- (1) スタートボタンをクリックして、スタートメニューの"設定"を選択します。
- (2) 設定のサブメニューの中から"コントロールパネル"を選択し、"コントロールパネル"のウィンドウをオープンします。
- (3) "アプリケーションの追加と削除"アイコンをダブルクリックし、"アプリケーションの追加と削除のプロパティ"ウィンドウをオープンします。
- (4) "インストールと削除"タブのプログラム一覧から、CB-428-H3のプログラムを選択し、[追加と削除]ボタンをクリックします。
- (5) "ファイル削除の確認"ウィンドウにて削除するファイルを確認後、[はい]ボタンをクリックします。
- (6) "共有ファイルを削除しますか?"ウィンドウが表示されたら、[はい]ボタンもしくは[すべてはい]ボタンをクリックしてCB-428-H3 プリンタドライバを削除します。
- (7) [OK]ボタンをクリックして、アプリケーションの削除を終了します。
- (8) プリンタドライバの削除が終了すると、[プログラム]メニューから該当するフォルダが削除され、[プリンタ]フォルダからプリンタのアイコンが削除されます。

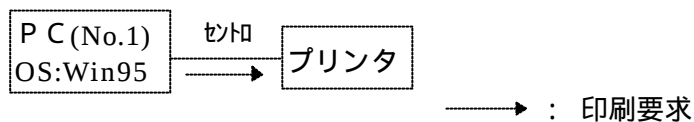
3．システム構成

本プリンタドライバは、以下のようなシステム構成でご利用いただけます。

項目説明

PC：	DOS / V機 (BM PC-AT互換機)
WinNT：	Microsoft® WindowsNT® 4.0 Workstation / Server
Win95：	Microsoft® Windows® 95 / 98
プリンタ：	東芝テック製カラーバーコードプリンタCB-428-H3
セントロ：	セントロニクスケーブル
プリンタ・サーバー：	EtherNet用プリンタ・サーバー機器
プリンタドライバ：	WindowsNT®対応CB-428-H3プリンタドライバV1.00以降 Windows® 95対応CB-428-H3プリンタドライバV 1.00以降

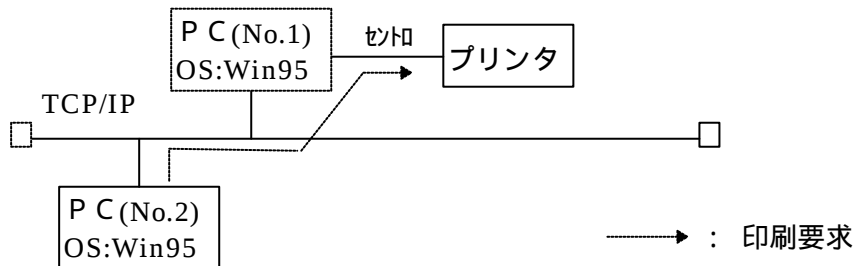
【例 1】



設定：

PC (No.1) に Win 95 対応プリンタドライバをインストールする。
(印刷するポートは LPT1 (Local Port) に指定する。)

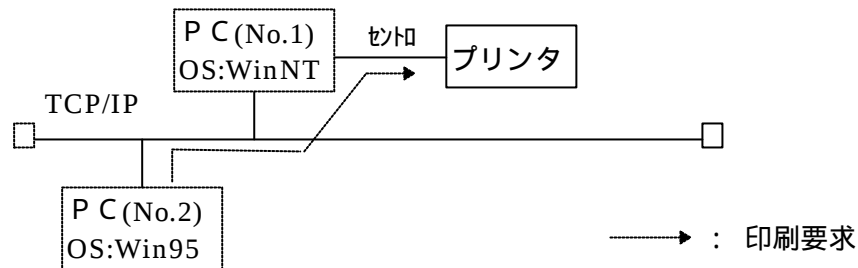
【例 2】



設定：

PC (No.1) に Win 95 対応プリンタドライバをインストールする。
(印刷するポートは LPT1 (Local Port) に指定する。)
PC (No.1) のプリンタをプリンタのプロパティにて共有プリンタに指定する。
PC (No.2) に Win95 対応プリンタドライバをインストールする。
PC (No.2) にインストールしたプリンタドライバのプロパティにて、PC (No.1) のプリンタのネットワークパスを指定したネットワークポートを追加する。
(ネットワークポートの追加は、プリンタのプロパティの [詳細] タブの [ポートの追加] ボタンにて行なう。)
PC (No.2) の印刷先のポートを、 で追加したネットワークポートに指定する。

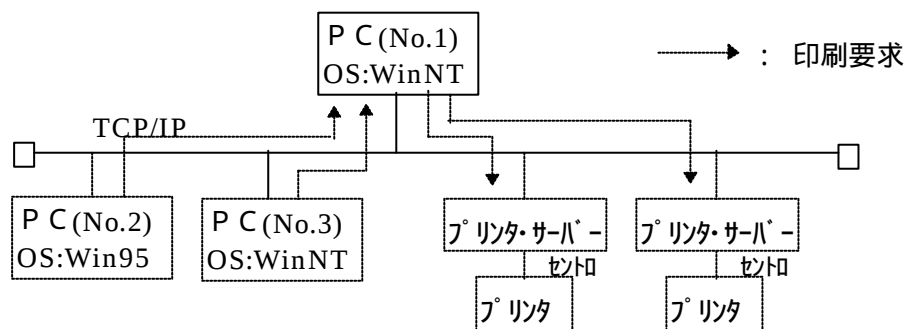
【例 3】



設定：

- PC (No.1) に Win NT 対応プリンタドライバをインストールする。
(印刷するポートは LPT1 (Local Port) に指定する。)
- PC (No.1) のプリンタをプリンタのプロパティにて共有プリンタに指定する。
- PC (No.2) に Win95 対応プリンタドライバをインストールする。
- PC (No.2) にインストールしたプリンタドライバのプロパティにて、PC (No.1) のプリンタのネットワークパスを指定したネットワークポートを追加する。
(ネットワークポートの追加は、プリンタのプロパティの [詳細] タブの [ポートの追加] ボタンにて行なう。)
- PC (No.2) の印刷先のポートを、 で追加したネットワークポートに指定する。

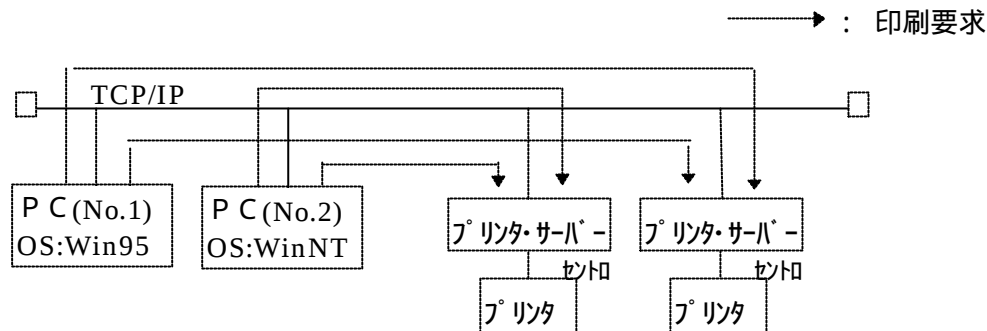
【例 4】



設定：

- PC (No.1) に Win NT 対応プリンタドライバをプリンタ台数分インストールする。
- PC (No.1) にインストールしたプリンタドライバのプロパティにて、プリンタ・サーバーのアドレスを指定した LPR Port を追加する。
(LPR Port の追加は、ネットワークサービス (Microsoft TCP/IP 印刷) をインストール後、プリンタのプロパティの [ポート] タブの [ポートの追加] ボタンにて行なう。)
- PC (No.1) のプリンタをプリンタのプロパティにて共有プリンタに指定する。
- PC (No.2) に Win95 対応プリンタドライバをインストールする。 (注 1)
- PC (No.2) にインストールしたプリンタドライバのプロパティにて、PC (No.1) のプリンタのネットワークパスを指定したネットワークポートを追加する。
(ネットワークポートの追加は、プリンタのプロパティの [詳細] タブの [ポートの追加] ボタンにて行なう。)
- PC (No.2) の印刷先のポートを、 で追加したネットワークポートに指定する。
- PC (No.3) に Win NT 対応プリンタドライバを、PC (No.1) に接続されたプリンタのネットワークパスを指定しネットワークプリンタとしてインストールする。

【例 5】



設定：

PC (No.1) に Win95 対応プリンタドライバをインストールする。(注 1)

プリンタ・サーバーのアドレスを指定した LPR Port を追加する。

(LPR Port の追加は、プリンタ・サーバーの設定ユーティリティ等の他のソフトウェアにて行なう。)

PC (No.1) の印刷先のポートを、 で追加した LPR Port に指定する。

PC (No.2) に Win NT 対応プリンタドライバをプリンタ台数分インストールする。

PC (No.2) にインストールしたプリンタドライバのプロパティにて、プリンタ・サーバーのアドレスを指定した LPR Port を追加する。

(LPR Port の追加は、ネットワークサービス (Microsoft TCP/IP 印刷) をインストール後、プリンタのプロパティの [ポート] タブの [ポートの追加] ボタンにて行なう。)

PC (No.2) の印刷先のポートを、 で追加した LPR Port に指定する。

(注 1)

本Win95/98対応プリンタドライバは、1台のPCに対し、複数のプリンタドライバをインストールできません。印刷に使用するプリンタを変更する場合は、プリンタのプロパティから、印刷先のポートの指定を、使用するプリンタのネットワークポートまたはプリンタが接続されているプリンタ・サーバーのアドレスを指定したLPR Port に切換えることにより変更してください。

(注 2)

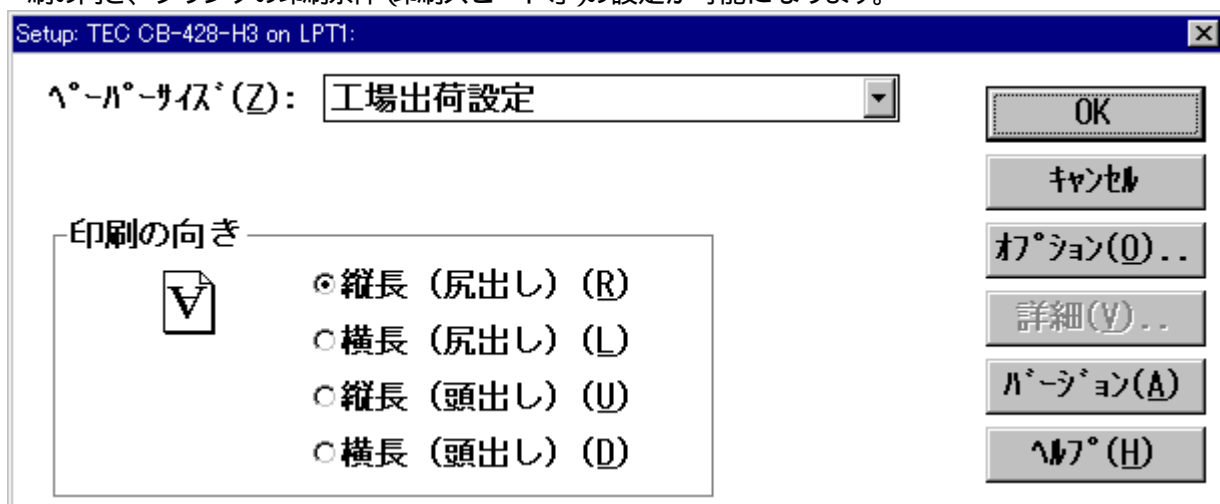
1台のプリンタに対し、複数のクライアントPCから同時に印刷を行うと、プリンタ側で“コマンドエラー”が発生し、正しく印刷されない場合があります。

1台のプリンタで複数クライアントからの印刷を行う場合、【例4】の構成をお勧めします。

4. プリントドライバの機能

4.1 プリンタのプロパティ

プリンタのプロパティの設定は、プリントマネージャから本プリンタのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]を選択後、[TEC CB-428-H3 のプロパティ]ダイアログボックスの[詳細]タブの中から[プリンタの設定]ボタンを押すことにより行います。[プリンタの設定]ボタンを押すと、用紙サイズ、印刷の向き、プリンタの印刷条件(印刷スピード等)の設定が可能になります。



ペーパーサイズ

使用する用紙を選択します。

本プリンタドライバに付属されている [用紙設定ツール] を使用することにより、任意サイズ of 用紙を複数種類登録することができます。使用する用紙は、[用紙設定ツール]にて登録した用紙の中から選択します。(4.2 用紙設定ツールによる用紙登録参照)

印刷の向き

ドキュメントを印刷する向きを指定します。

[オプション]ボタン

[オプションダイアログボックス]を表示します。

[オプションダイアログボックス]では、プリンタの印刷に関する以下の諸条件を設定します。

スピード (2"/secまたは3"/secの選択)

カット間隔

何枚おきにカットするか指定します。プリンタにカッターモジュールが取り付けられていなければ無効となります。

部単位で印刷時のカット (Windows95/98用プリンタドライバV1.03より対応)

カット間隔をチェックした時のみ設定可能です。

アプリケーションの印刷設定で、部単位の印刷を行う場合に指定してください。

チェックボックスをチェックすると、カット間隔と一致するページのみカットされます。

チェックをはずすと、各ページがカットされます。(詳細：5.使用上の注意)

リボンセーブ

リボンセーブ無し、リボンセーブA、リボンセーブBを選択します。

リボンセーブ無し 色ズレの少ない高品質モードで印刷します。

リボンセーブA 各ヘッドのリボンについて、印字エリアが、用紙送り方向に対してある値以上データがない場合に、印字ヘッドを上げてリボンを送らないようにしてリボンを節約します。

リボンセーブB 各ヘッドのリボンについて、印字エリアがあるヘッドのみヘッドダウンして、印字終了までヘッドアップしません。

バックフィードの有無

用紙の節約の為に、印刷前に用紙をバックフィードします。

疑似階調

印刷対象の画像に対する疑似階調処理を指定します。パターン1またはパターン2を選択します。

パターン1は文字、グラフィックス、写真などの各種画像に対応します。パターン2はパターン1よりも密なパターンで、細かい文字などに適しています。

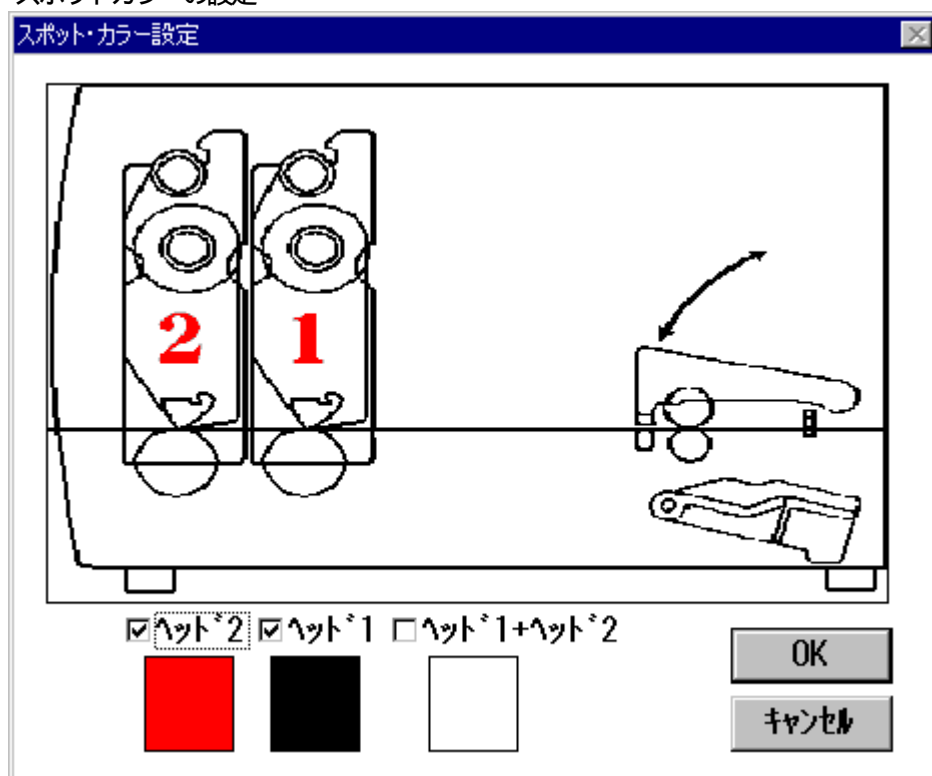
高速データ転送モード (Windows95/98用プリンタドライバV1.02より対応)

印刷データを圧縮し、かつ高速に転送するモードです。

CB-428-H3本体のファームウェアバージョンがV1.1よりも古いバージョンの場合は、印刷できませんのでチェックボックスをチェックしないでください。

また、PCのBIOS設定にて、パラレルポートの設定を[ECP]モードに指定してください。

スポットカラーの設定



スポットカラーとは、ヘッドブロックに装着したリボンに対応した色を指定し、その色で印刷するフィールドを描画することで、描画した部分を装着したリボンで印刷する機能です。

スポットカラーには、第1ヘッド、第2ヘッド、第1ヘッド+第2ヘッドがあり、第1ヘッド、第2ヘッドは対応したヘッドブロックのスポットカラーで、第1ヘッド+第2ヘッドは両方のヘッドで印刷するフィールドを設定するスポットカラーです。

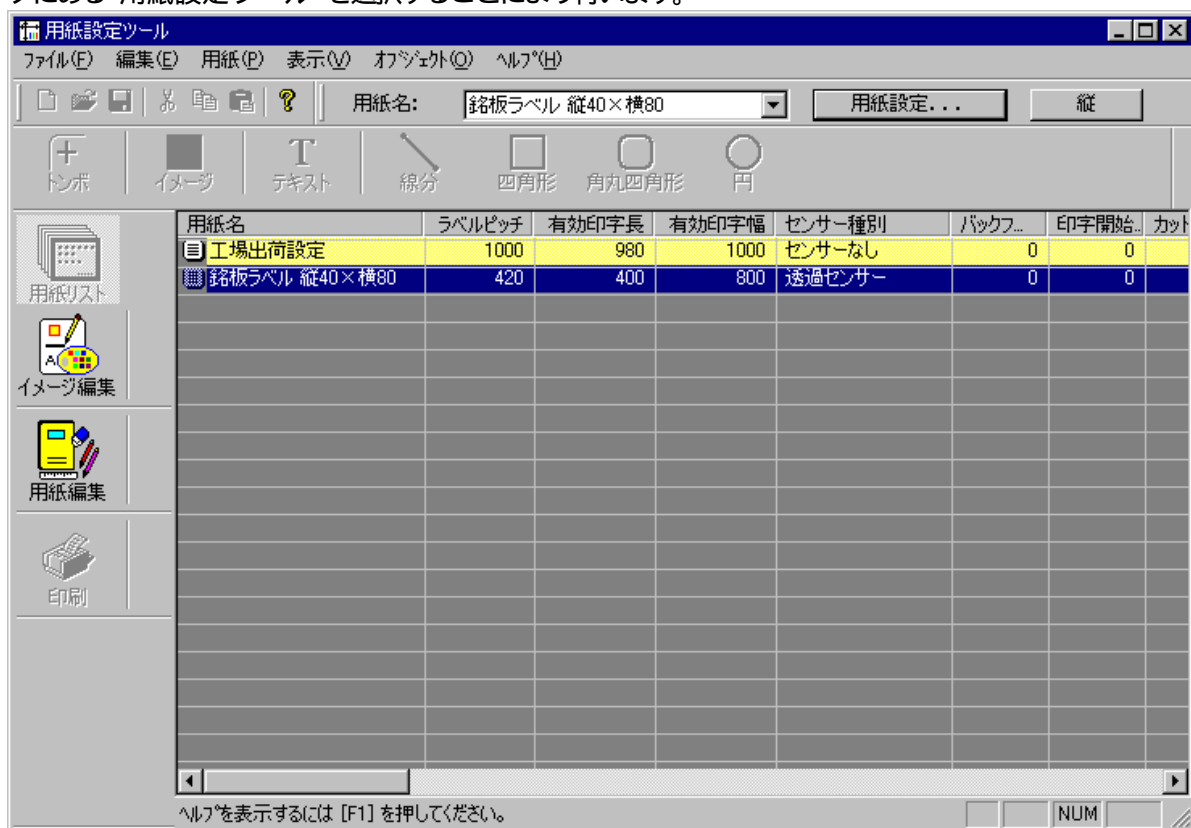
詳細 ボタン

ペーパーサイズを“ユーザー定義サイズ”に設定すると、可視状態になります。用紙に関する情報を一時的に設定するダイアログボックスを表示します。設定項目は用紙設定ツールで設定する項目と同じです。(4.2 用紙設定ツールによる用紙登録参照)

4.2 用紙設定ツールによる用紙登録

用紙設定ツールを使用すると、本プリンタドライバで使用する任意サイズの内紙を、複数種類登録することができます。用紙を登録する際は、用紙毎にプリンタの印刷に関する諸条件 (センサー指定、各種微調値等) を設定します。

用紙設定ツールの起動は、スタートメニューの [プログラム] のサブメニューの "TEC CB-428-H3" フォルダにある "用紙設定ツール" を選択することにより行います。



新規に用紙を登録するには、用紙 (P) メニューで用紙の追加 (A) を選択し用紙サイズの名称を入力後、[用紙設定] ボタンを押し、ラベルピッチ等の項目を設定することにより登録することができます。

銘板ラベル 縦40×横80

リボン補正	印字開始位置ヘッド1	印字開始位置ヘッド2
用紙	位置微調	濃度微調
ヘッド補正		

用紙サイズ

ラベルピッチ: × 0.1mm

有効印字長: × 0.1mm

有効印字幅: × 0.1mm

センサー種別

☐ センサーなし

☐ 反射センサー

☒ 透過センサー

微調値読み...

微調値保存...

OK

キャンセル

適用(A)

ヘルプ

用紙毎に設定するプリンタの印刷に関する諸条件

用紙サイズ (ラベルピッチ、有効印字長、有効印字幅)

用紙位置検出 (検出なし、マーカ検出、ギャップ検出)

位置微調 (バックフィード量、印字開始位置、カット位置、停止位置)

濃度微調 (印字モード、サーマルヘッド加熱時間の調整)

ヘッド補正 (主走査・副走査方向の色ずれ補正)

リボン補正 (リボン種類、リボン幅、リボンモーター駆動電圧微調)

「リボン種類」をご使用のリボンと同じ種類に設定することにより、最適な印字エネルギーで印刷することが可能となります。

ただし、以下の条件が必要となります。

□ プリンタのファームウェアバージョンがV1.2以降であること。

注意：

CB-428-H3本体のファームウェアバージョンがV1.2よりも古い場合は、「CR30*****-F4S(1)」を選択して下さい。

それ以外のリボン種類を選択して印刷を行ってもエラー等は表示されずに印字されますが、正しい印字エネルギーではないため印字がおかしくなる場合があります。

印字開始位置ヘッド1、印字開始位置ヘッド2 (1枚目から10枚目までの開始位置微調)

5.使用上の注意

5.1 “高速データ転送”モードの使用について

以下の条件が必要となります。

- ・ご使用のPCのBIOS設定でパラレルポートの設定を[ECP]モードに設定する。
- ・プリンタドライバの「高速データ転送」を「する」に設定する。
- ・CB-418-T3プリンタのファームウェアバージョンがV1.2以降であること。

注意

PCの種類により、[ECP]モードにならない又は[ECP]モードにしても転送スピードが変わらないものがあります。

また、PCのパラレルポート設定を[ECP]モードに変更した後の印刷で、何も印刷されない又はプリンタが動作しない場合は、PCのパラレルポート設定を元の設定に戻してください。

高速データ転送モードを使用する際は、プリンタのファームウェアバージョンがV1.2以降であることを確認してください。

V1.2よりも古いバージョンの場合は、「高速データ転送」を「しない」に設定してください。「する」に設定して印刷を行った場合は、プリンタ側LCDに“コマンドエラー”が表示されます。

参考

BIOSの設定方法はPCにより異なりますのでPCのマニュアルを参照して設定を行ってください。

以下に一例を示します。(例：AWARD BIOSの場合)

- (1) PCの電源を投入し、[DEL]キーを押してセットアップ画面に入ります。
- (2) BIOSのメニュー画面が表示されますので、その中の[INTEGRATED PERIPHERALS]を選択し、[Enter]を押します。
- (3) [INTEGRATED PERIPHERALS]の設定画面が表示されますので、その中の[Parallel Port Mode]を選択し、[+][-][PU][PD]キーで[ECP]に設定します。
- (4) [ESC]キーでBIOSのメニュー画面に戻り[SAVE & EXIT SETUP]を選択し、[Enter]を押します。
- (5) PCが再起動されます。

5.2 カットについて

アプリケーションによっては、部単位で印刷可能な場合があります。

部単位で印刷する場合は、[オプション]ダイアログにて[部単位で印刷時のカット]をチェックしてください。また、カット間隔の指定は、次のように設定してください。

□部単位で印刷 - 無し：カット間隔は、ドキュメントのページ数を割り切れる数値、かつ指定部数より小さい値。

□部単位で印刷 - 有り：カット間隔は、指定部数を割り切れる数値。

部単位で印刷しない場合

カット 間隔	ページ 数	部数	結 果 (数字：ページ番号、▲：カットする場所)
1	6	6	1▲1▲1▲1▲1▲1▲2▲2▲2▲2▲2▲2▲3▲3▲3▲3▲3▲3▲4▲4▲4▲4▲4▲4▲ 5▲5▲5▲5▲5▲5▲6▲6▲6▲6▲6▲6▲
2	6	6	11▲11▲11▲22▲22▲22▲33▲33▲33▲44▲44▲44▲55▲55▲55▲66▲66▲66▲
3	6	6	111▲111▲222▲222▲333▲333▲444▲444▲555▲555▲666▲666▲
* 4	6	6	1111▲11▲2222▲22▲3333▲33▲4444▲44▲5555▲55▲6666▲66▲
* 5	6	6	11111▲1▲22222▲2▲33333▲3▲44444▲4▲55555▲5▲66666▲6▲
6	6	6	111111▲222222▲333333▲444444▲555555▲666666▲
* 7	6	6	1111111▲222222▲333333▲444444▲555555▲666666▲

*：カット間隔が、ページ数を割り切れない数値である場合、各ページの終わり(指定部数単位)でカットされます。また、カット間隔が指定部数を超えた場合、同様に各ページの終わり(指定部数単位)でカットされます。

部単位で印刷した場合(部単位で印刷時のカット)のチェックが必要です。)

カット 間隔	ページ 数	部数	結 果 (数字：ページ番号、▲：カットする場所)
1	6	6	1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲ 1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲
2	6	6	12▲34▲56▲12▲34▲56▲12▲34▲56▲12▲34▲56▲12▲34▲56▲12▲34▲56▲
3	6	6	123▲456▲123▲456▲123▲456▲123▲456▲123▲456▲123▲456▲
* 4	6	6	1234▲5612▲3456▲1234▲5612▲3456▲1234▲5612▲3456▲
* 5	6	6	12345▲61234▲56123▲45612▲34561▲23456▲12345▲6
6	6	6	123456▲123456▲123456▲123456▲123456▲123456▲
* 7	6	6	1234561▲2345612▲3456123▲4561234▲5612345▲6

*：カット間隔が、部数を割り切れない数値である場合、最終ページはカットされません。

注意 部単位で印刷する場合で、[部単位で印刷時のカット]をチェックしない場合は、次のように各ページ毎カットします。

カット 間隔	ページ 数	部数	結 果 (数字：ページ番号、▲：カットする場所)
1	6	6	1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲ 1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲
2	6	6	1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲ 1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲
3	6	6	1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲ 1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲
4	6	6	1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲ 1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲
5	6	6	1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲ 1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲
6	6	6	1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲ 1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲
7	6	6	1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲ 1▲2▲3▲4▲5▲6▲1▲2▲3▲4▲5▲6▲

-

本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

Windows95/98 対応

CB-428-H3

プリンタドライバ概略説明書

2000 年 11 月 第 4 版 発行

CH3W9504

発行 東芝テック株式会社

流通情報システムカンパニー

〒103-8482 東京都中央区日本橋浜町 3-21-1

©TOSHIBA TEC CORPORATION,1999,2000

無断複写及び転載を禁ず